

(3) COC+校・参加校における地元就職促進の取組

COC+校・参加校では、学生の地元就職を促進するため、地元企業との連携を強化し、学生の地元企業への関心を高め、地元企業と学生との接点を増やす事業に取り組んでいる。こうした事業は、次の 4 つに分類される。

- ア 地元企業の PR と企業の学生へのアプローチの場として、企業セミナー、業界セミナー、合同企業説明会を開催する等、地元企業との交流事業
- イ 企業の協力の下、地元企業に就職した卒業生 OB・OG が学生に対して企業の PR と地元就職のメリット等を伝える OB・OG との交流事業
- ウ 企業インターンシップの形態ではなく、学生が地元企業を訪問し、工場見学や従業員との交流等によって地元企業への理解を深める企業訪問
- エ 上記以外の、例えば、企業の従業員との交流等、地元企業の協力を得て学生の就職支援につながる事業

平成 30 年度における各校の取組については、以下のとおりである。

① 広島市立大学

■OB・OG体験談報告会

平成 30 年 11 月 14 日に開催。地元企業に就職した本学卒業生による就職活動の体験談を在学生在が聞く会であり、国際学部・情報科学部・芸術学部から各 1 名ずつ OB・OG が登壇し、地元就職の良さを語ってもらった。



OB・OG 体験談報告会

■インターンシップ報告会

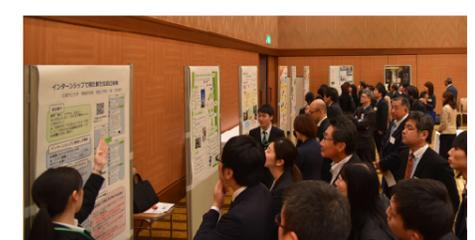
国際学部は平成 30 年 12 月 5 日、情報科学部は同年 12 月 14 日に開催。インターンシップの参加者のうち単位の認定を希望する学生が参加したインターンシップにおいて何を体験し、何を得たかを教員・学生の前で報告した。発表者は合計 15 名。



インターンシップ報告会

■大学説明会

平成 31 年 1 月 29 日開催。学生が会社進行を務め、学生による研究活動や社会活動、サークル活動の成果を企業に紹介し、企業の求人活動に役立ててもらうことを目的としている。地元企業をはじめとする 259 社が参加した。当日は、研究成果を発表する学生のほか、教員も多数参加し、企業関係者と就職に関する情報交換も行われた。



大学説明会

■地元企業経営者パネル討論会の開催 「企業が求める人材とは」

学生の職業観や勤労観を涵養し、個人の個性や適性に応じた職業を学生自ら選択できる能力の向上に資するとともに、学生が地元企業をより深く知る機会を提供し、地元就職に対する意識を高めるため、地元企業の経営者 3 名をパネリストとして招聘して、パネル討論会を開催した。

参加者は、教職員・学生 69 名であった。

【参加経営者】(敬称略)

株式会社イワタ木工

代表取締役社長 岩田知真

株式会社インタフェース

代表取締役社長 妹尾年朗

株式会社モルテン

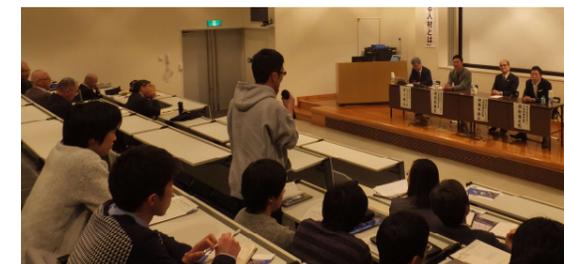
代表取締役社長 民秋清史



■OB・OG交流会

OB・OG 交流会

平成 31 年 3 月 7 日・8 日の 2 日間開催。3 月 1 日の会社説明会の解禁直後に、地元企業等に就職した本学卒業生と就職希望の学生とが会食をしながら交流。就職に関して地元企業等と学生とのマッチングを行った。



地元企業経営者パネル討論会

② 広島大学

■学内セミナー等の実施

インターンシップ合同企業説明会、合同業界説明会、業界セミナー、企業セミナー、学内合同企業説明会等に地元企業を含む全国の企業を招き、学生への業界説明、企業説明を行った。

- インターンシップ合同企業説明会 (6、12月開催)
 - ・参加学生 483名、参加企業 102社
- 合同業界説明会 (1月開催)
 - ・参加学生 48名、参加企業 8社
- 業界セミナー(12～1月開催)
 - ・参加学生 2,733名、参加企業 78社
- 企業セミナー(3月開催)
 - ・参加予定企業 20社
- 学内合同企業説明会(3月開催)
 - ・参加企業 285社



合同企業説明会

■広島大学 OB・OG による業界研究セミナー(12月15日開催)

同窓会組織「広島大学・千田塾」と共催。千田塾所属の広島大学OB・OG 約30名がアドバイザーとして参加した。

・参加学生 30名



OBOGによる業界研究セミナー

■教養教育科目「キャリアデザイン講座-先輩プロフェッショナルが「あなたの未来」のために語る」を開講

同窓会組織「広島大学・千田塾」の同窓生が講師を務め、ビジネスの最前線のリアルな話を語る授業科目を2018年度から新たに開講した。受講学生 49名



キャリアデザイン講座

■企業見学バスツアー

科学技術人材育成費補助事業 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)事業の一環として、女性の学生を対象とする企業見学バスツアーを実施

- マツダ株式会社(1月18日開催)参加学生 16名、随行職員 2名
- 帝人株式会社岩国開発センター(2月22日開催)参加学生 9名、随行職員 2名



インターンシップ合同企業説明会

③ 尾道市立大学

■企業と大学との意見交換会

(11月1日開催)

広島県内(一部岡山県西部)の企業54社63名と大学教職員20名、学生17名が参加して、意見交換会を行った。

前半は大学や学生の取り組みを紹介し、後半は企業担当者と就職やインターンシップに関する情報交換会を行った。



企業と大学との意見交換会



■尾大卒社会人と現役生の交流会

(10月17日開催)

地元企業に就職した本学卒業生を招いて、就職活動や入社後の仕事のやりがいや難しさなどを語ってもらい、学生の社会認識と職業観の向上を図る機会としている。地元企業に就職をした卒業生を招くことで、学生への地元企業の認知、学生が地元就職をした場合の将来の姿を具体的にイメージできるようにした。



尾大卒社会人との交流会



■地元企業に協力いただき、「社会人と話そう」と題して、双方向の業界セミナーを計7回開催。

ラーニングcommonsを使い、参加者を少人数(最大15名)にした。学生が普段考えている疑問や不安を、企業の担当者に直接聞くことができ、双方向でコミュニケーションを図れる機会とした。



社会人と話そう

④ 広島経済大学

■産官学連携による人材育成の観点から、2000 年度より地域密着型のインターンシップ

(1)キャリア科目「インターンシップ I・II」、
インターンシップ協力企業 79 社、
(2)学科選択科目「スポーツビジネス演習」

インターンシップ協力企業 16 社
(3)インターンシップ報告会(41 社 50 名出席)
(4)「スポーツビジネス演習」企業研修成果報告会(4 社 8 名出席)

■キャリア科目「キャリアスキルズⅡ」

地元企業の協力を得て、学生に第一線で活躍中のビジネスマンの話を直接聞く機会を提供。業界研究 1～10 まで 10 社から講師を招聘。(履修者 86 名)



卒業生による就活セミナー

■卒業生による就活セミナー

地元企業で活躍中の卒業生が就職活動本番直前の後輩のために一堂に集結。学生は、座談会を通して各業界で活躍している先輩の話を直接聞き、職業選択の参考にする。(平成 31 年 2 月 8 日開催、学生 241 名、卒業生 37 名が参加)

■キャリア科目「キャリアスキルズⅠ」の第 6 回、「社会を知る①卒業生に訊く」で講師として卒業生(地元企業就職者)を招聘

受講者 63 名は悔いのない仕事選び・職場選びのための情報を得る。



インターンシップ報告会

■地元企業を中心に 400 社の企業訪問を目指す

(2 月末現在 217 社)。企業訪問の目的は以下の 3 点である。

- (1)経営者や採用担当者
と直接面談し採用選考に関する情報収集を行う
- (2)内定・決定者、卒業生
在職者の確認
- (3)学内合同企業説明会
等への参加について(お
願い)



Uターン就活講座

■広島新卒応援ハローワークと連携し、学卒ジョブサポーターによる学内就職相談の実施やハローワークの求人情報提供等を積極的に行っている

■Uターン就活講座

Uターン就職希望者が情報収集方法やノウハウについて、就職内定者や地元ジョブカフェ等から学ぶ。(学生 67 名)

■愛媛県・山口県・島根県と就職支援に関する協定を締結し、Uターン・Iターン就職の促進を図っている

■保護者対象の就職説明会

(中四国地区)4 県の地元ハローワークから Uターン就職情報を提供。(保護者 600 名出席)



保護者対象就職説明会

⑤ 広島工業大学

■廿日市市内業界研究セミナー

主催:広島工業大学 生命学部、廿日市市、
廿日市商工会議所、佐伯商工会、
大野町商工会、宮島町商工会

共催:ハローワーク廿日市

日時:平成 30 年 11 月 12 日(月)

場所:広島工業大学

参加企業:廿日市市内に本社または事業所を
有する食品関連企業 5 社

参加者:生命学部 1～3 年生 約 130 人

内容:参加企業から 会社概要、業界状況等の
説明(15 分 質疑応答含む)

ハローワーク廿日市から支援メニューの紹介

■OBOG との交流事業

学科の取組として、OB を招いての業界研究やセミナーなどを実施。

■Uターン就職ガイダンス

(11 月 20 日開催)

岡山、山口、島根、愛媛での地元就職を目指す学生を対象として、本学卒業生の進路状況や、ハローワークから各地域の就職状況などについて聞く事ができるガイダンスを実施。

対象者:3 年生・院 1 年生

(学部 1、2 年生も参加可能)

参加人数:56 人

参加団体:

- ・岡山県産業労働部労働雇用政策課
- ・山口県しごとセンター
- ・島根県広島事務所
- ・愛媛県若年者就職支援センター

■職場見学

日帰りの職場見学会。工場・建設現場等での技術見学や質疑応答を通して、今後の進路選択に役立てる。

2018 年度実績

見学先	参加人数
マツダ株式会社	18 人
株式会社タカキベーカーリー	24 人
アヲハタ株式会社	24 人
ミヨシ電子株式会社	13 人
株式会社インタフェース	6 人
株式会社ドリーム・アーツ	18 人
株式会社フジタ	27 人
計	130 人

■企業訪問

求人依頼や卒業生の状況把握などを目的に企業訪問担当を置いている。県内・県外担当が企業を訪問し、学生の就職先開拓や関係強化の取組みを行っている。